

◆ 各区だより ◆

中村区

ななかむら

六反学区太陽クラブ 活動模索中

今回は中村区の東南に位置する六反学区の太陽クラブを紹介します。人口約3700人、2600世帯です。

一度解散していたのを平成25年に再結成しました。35名の会員から再スタートし現在の80名。単一クラブとして会員の協力を得て手探りながら少しずつ活動しています。



地域がらオフィスや駐車場だらけ。その中で少しでも健康維持を目標に会員の方々と取り組んでいます。まずは体を動かすことが重要ですのでグラウンドゴルフを毎週火・木・土に実施中です。幸運にも六反公園はグラウンドも完備された恵まれた環境にあります。そしてパラリンピック競技の中でも一番話題のポッチャを、まずはクラブとして取り入れて、将来的には学区の皆さまにも楽しんでもらえ



るようにしたいと考え、2月にポッチャ体験会を六反コミセンにおいて「広め隊指導員」立ち会いの上で開催しました。ペタンクとはまた違った面白さがあり、なんとか普及させたいと思います。

その他の活動としては、お世話になっている公園並びに周辺の清掃を奉仕活動の一環として実施し、単一クラブとしては限界があるので地域各種団体の健康に関する行事に参加させてもらっています。もちろん区老連行事には極力参加しながら他の学区との交流も広めたい考えです。

今後の課題は、クラブをグループ化して小回りのきく活動ができるようにすることと、男性会員をいかにして増やし会員減少に歯止めをかけることができるかです。

(松岡 宜哲)

中区

な

か

快晴の中 伊勢路から近江路へ

平和学区は、西に副都心金山のアスナル金山・日本特殊陶業市民会館、東には新堀川に囲まれた賑やかでありながらも閑静な住宅地であります。

当学区老人クラブは平和寿連合会の年間行事に基づき、6つの老人クラブにて運営されています。毎年秋には寿連合会主催で研修を兼ねた親睦旅行を計画し、昨年10月16日三重県津市の高田山専修寺と、滋賀県甲賀市「やきもの里信楽」に、会員36名の参加にて快晴の中バス旅行を楽しみました。



真宗高田派の本山であり国宝影堂は寛文6年の建築にて、新鸞聖人の木像を安置する780畳という全国屈指の大御堂です。また国宝如来堂は寛延元年の建築にて「証拠

の如来」と呼ばれる阿彌陀如来の木像が安置されています。周囲は山門・唐門・太鼓門などに囲まれ仏教の世界へ導かれました。お昼は松坂牛のすきやき御膳に皆大満足。



午後から一路信楽に向かいました。まず出合ったのは、玄関や庭先で迎えてくれる大小さまざまな信楽焼きの狸たち。皆さんも一度は信楽の狸の出迎えを受けたことがあるのではないのでしょうか。今年の3月まで放送された朝ドラ「スカーレット」の舞台となり注目の地区となりました。ここでは会員36名が童心にかえり湯のみに絵付け体験を楽しみました。

1カ月後、36名の力作が送られてきて再び楽しい思い出に浸り、マイカップにて日々おいしいお茶をたしなんでいます。

(朝日 俊彦)